



MESSAGE NOTES

人と繋がるようにデザインされた

日曜日だけじゃないシリーズ / 友人や他の人との関係

へブル人への手紙 10章 24～25節

ロイド フラハティ

1. 神様のデザイン

創世記 2章 18節

また、神である主は言われた。「人がひとりであるのは良くない。わたしは人のために、ふさわしい助け手を造ろう。」

最初から、神様は周りの人と関わり合って生きていくように私たちがデザインされました。私たちはつながりと交わりのために創造されたのです。神様の計画では、私たちのコミュニティの役割は、私たちが一人で人生を歩むのではなく、神様の愛を映し出し、お互いを高め合い、神様に近づいていくという意味深い関係を築くことなのです。

2. 他の人と積極的に意味のある繋がり方をする

へブル人への手紙 10章 24～25節

24 また、愛と善行を促すために、互いに注意を払おうではありませんか。

25 ある人たちの習慣に倣って自分たちの集まりをやめたりせず、むしろ励まし合いましょう。その日が近づいていることが分かっているのですから、ますます励もうではありませんか。

友情関係は偶然生まれるのを待つのではなく、意識的に育むべきものなのです。

3. イエス様の意識して繋がろうとする例

- イエス様は弟子を探し求めた – イエス様は弟子たちをご自分に従うよう招き、親密な関係を築かれた。(マタイ 4:18-22).
- イエス様とサマリアの女 – サマリア人の女性と、文化の垣根を越えて会話を始めた(ヨハネ 4:1-42).
- イエス様とザアカイ – イエス様はザアカイを呼び寄せ、彼の家を訪ねた。(ルカ 19:1-10).
- イエス様はマリアとマルタと共に涙を流された – イエス様は彼女たちの悲しみを分かち合い、奇跡を起こされた。(ヨハネ 11:1-44).

まとめ

友人や他の人との関係は、神様がデザインされたコミュニティの役割の一つです。私たちは、愛を持ってお互いに励まし合い、支え合い、高め合うように示されています。私たちが持つ人間関係は神様の恵みを映し出し、他の人を神さまに近づけるものであるべきです。職場、学校、集会など、日々の生活において、友人との関係を福音を实践するチャンスだととらえて、毎日の生活の中で他の人にどのように接するかを意識的に考えることができますように。それは日曜日だけのことではないのです。